

平成19年10月31日

照会先
 雇用均等・児童家庭局総務課
 課長補佐 田村 悟
 児童相談係長 百瀬 秀
 電話 03(5253)1111
 内線 7819・7829

平成19年度

市町村の児童家庭相談業務の状況について

- 平成17年4月1日に改正児童福祉法が施行され、市町村は児童家庭相談に応じ、必要な調査及び指導を行うこととされたところである。
 平成19年4月1日現在の市区町村の児童家庭相談業務の状況を把握するため調査したものである（巻末の参考添付「市町村児童家庭相談件数」については「平成18年度社会福祉行政業務報告」による）。
- この調査は、調査票により各都道府県を經由して域内の市区町村の状況を把握するとともに、各政令指定都市及び児童相談所設置市（横須賀市・金沢市）については直接調査し、状況を把握したものである。
- また、この報告書は、1,827市区町村（平成19年4月1日現在）を、市（区を含む）、町、村、指定都市・児童相談所設置市で区分、さらに市（区）については人口規模により、30万人以上、10万人以上30万人未満、10万人未満に細分して集計を行ったものである。

○ 人口規模区分別市区町村数、該当人口

（平成19年4月1日現在）

人口規模区分	か所	該当区分での合計人口	
市 区	786		
人口30万人以上	64	28,329,917 人	(22.2%)
人口10万人～30万人未満	203	32,867,678 人	(25.8%)
人口10万人未満	519	27,886,885 人	(21.9%)
町	828	12,563,236 人	(9.8%)
村	194	953,109 人	(0.7%)
政令指定都市・児童相談所設置市	19	24,944,887 人	(19.6%)
計	1,827	127,545,712 人	(100.0%)

1 相談窓口(主たる相談窓口)の設置場所について

市区においては、昭和39年から事務次官通知に基づき福祉事務所に家庭児童相談室が設置できることとされていたことから、家庭児童相談室を設置していた市区の場合、この組織を中核にするなどにより体制整備が円滑に行われたようであり、家庭児童相談室が設置されている福祉事務所又は福祉事務所機能を有する児童福祉主管課に窓口を設置している自治体が、人口規模が30万人以上では73.4%(当該区分の総数に対する割合、以下同じ)、10万人以上30万人未満では74.9%、10万人未満で86.5%となっている。

町村部においては、児童福祉主管課、母子保健主管課又は児童福祉・母子保健統合課に相談窓口を設置している所が、町では87.8%、村では90.2%となっている。

指定都市においては、従来から児童相談所を中心に児童家庭相談を担ってきたところであるが、指定都市内の区福祉事務所等に児童家庭相談窓口を設置し、重層構造にしている所が84.2%となっている。

また主たる相談窓口が要保護児童対策地域協議会の調整機関となっている割合は、児童福祉主管課や家庭児童相談室は約70%となっている。

(上段: 該当区分での割合 下段: 市区町村数)

	市区			町	村	指定都市・児童相談所設置市	合計	参 考 (平成18年度)
	人口30万人以上	人口10万人以上30万人未満	人口10万人未満					
①市区町村児童福祉主管課	48.4%	46.8%	48.0%	44.6%	26.3%	10.5%	43.6%	43.0%
うち、協議会の調整機関となっている	31	95	249	369	51	2	797	793
	64.5%	82.1%	74.3%	66.4%	62.7%	100.0%	70.5%	—
	20	78	185	245	32	2	562	—
②市区町村母子保健主管課	0.0%	1.5%	0.4%	6.2%	6.7%	5.3%	3.8%	3.7%
うち、協議会の調整機関となっている	0	3	2	51	13	1	70	69
	0.0%	66.7%	100.0%	43.1%	53.8%	0.0%	47.1%	—
	0	2	2	22	7	0	33	—
③市区町村児童福祉・母子保健統合課	1.6%	5.4%	4.2%	37.0%	57.2%	10.5%	24.8%	25.4%
うち、協議会の調整機関となっている	1	11	22	306	111	2	453	469
	100.0%	81.8%	90.9%	60.5%	55.9%	0.0%	61.1%	—
	1	9	20	185	62	0	277	—
④福祉事務所(家庭児童相談室)	25.0%	28.1%	38.5%	0.1%	0.0%	57.9%	15.6%	15.3%
うち、協議会の調整機関となっている	16	57	200	1	0	11	285	282
	75.0%	75.4%	63.0%	100.0%	0.0%	54.5%	66.0%	—
	12	43	126	1	0	6	188	—
⑤福祉事務所(家庭児童相談室を除く)	0.0%	0.5%	1.9%	0.1%	0.5%	0.0%	0.7%	0.8%
うち、協議会の調整機関となっている	0	1	10	1	1	0	13	15
	0.0%	100.0%	80.0%	0.0%	100.0%	0.0%	76.9%	—
	0	1	8	0	1	0	10	—
⑥市区町村保健センター(類似施設を含む)	1.6%	0.0%	0.4%	5.8%	5.2%	5.3%	3.4%	3.9%
うち、協議会の調整機関となっている	1	0	2	48	10	1	62	71
	100.0%	0.0%	50.0%	35.4%	60.0%	100.0%	41.9%	—
	1	0	1	17	6	1	26	—
⑦教育委員会	0.0%	2.0%	1.9%	2.2%	1.5%	0.0%	1.9%	1.7%
うち、協議会の調整機関となっている	0	4	10	18	3	0	35	32
	0.0%	75.0%	80.0%	61.1%	100.0%	0.0%	71.4%	—
	0	3	8	11	3	0	25	—
⑧児童相談所	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	2.3%	—
うち、協議会の調整機関となっている	0	0	0	0	0	2	2	—
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	—
	0	0	0	0	0	2	2	—
⑨保育所(地域子育て支援センターを含む)	0.0%	0.0%	0.6%	2.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.4%
うち、協議会の調整機関となっている	0	0	3	17	0	0	20	25
	0.0%	0.0%	33.3%	47.1%	0.0%	0.0%	45.0%	—
	0	0	1	8	0	0	9	—
⑩学校(幼稚園・小学校・中学校)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%
うち、協議会の調整機関となっている	0	0	0	0	1	0	1	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
	0	0	0	0	0	0	0	—
⑪児童館・児童センター	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%
うち、協議会の調整機関となっている	0	0	1	2	0	0	3	2
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	—
	0	0	1	2	0	0	3	—
⑫その他	23.4%	15.8%	3.9%	1.8%	2.1%	0.0%	4.7%	4.5%
うち、協議会の調整機関となっている	15	32	20	15	4	0	86	83
	93.3%	68.8%	60.0%	46.7%	100.0%	0.0%	68.6%	—
	14	22	12	7	4	0	59	—
合 計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	64	203	519	828	194	19	1,827	1,843

2 相談窓口に従事する職員(主たる相談窓口の担当職員)について

主たる相談窓口に従事する市区町村相談担当職員は、全国で5,880名配置されており、何らかの専門資格を有する者(①～⑩)は3,969名(67.5%)、うち、児童福祉司と同様の資格を有する者は663名(11.3%) (うち、医師・社会福祉士・精神保健福祉士の資格を有する者を除いた者は423名(7.2%))となっている。

	市区			町	村	指定都市・児童相談所設置市	合計	参考(平成18年度)
	人口30万人以上	人口10万人以上30万人未満	人口10万人未満					
①児童福祉司と同様の資格を有する者(②、③又は④に該当する者を除く。)	11.2%	12.4%	8.4%	2.2%	1.1%	12.0%	7.2%	8.2%
	47	112	120	43	4	97	423	515
②医師	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.9%	0.2%	0.1%
	0	0	0	4	1	7	12	4
③社会福祉士	9.3%	6.1%	2.5%	1.1%	1.4%	4.6%	3.3%	2.5%
	39	55	36	22	5	37	194	156
④精神保健福祉士	1.2%	1.8%	0.2%	0.4%	0.0%	0.4%	0.6%	0.6%
	5	16	3	7	0	3	34	40
⑤保健師・助産師・看護師(①に該当する者を除く)	10.0%	7.7%	6.0%	31.8%	39.7%	17.8%	18.9%	22.7%
	42	70	86	623	146	143	1,110	1,430
⑥教員免許を有する者(①に該当する者を除く)	18.7%	19.6%	29.1%	2.1%	2.4%	9.4%	13.5%	13.0%
	78	177	414	41	9	76	795	819
⑦保育士(①に該当する者を除く)	15.3%	15.6%	12.4%	7.8%	5.4%	10.2%	10.8%	9.6%
	64	141	177	152	20	82	636	603
⑧①～⑦に該当しない心理職	6.9%	4.8%	1.4%	0.2%	0.0%	5.2%	2.3%	1.5%
	29	43	20	4	0	42	138	97
⑨①～⑧に該当しない福祉職	6.7%	6.5%	10.3%	1.8%	1.4%	9.3%	6.0%	6.1%
	28	59	147	36	5	75	350	384
⑩①～⑨に該当しない社会福祉主事	6.5%	8.2%	6.6%	1.1%	0.3%	7.3%	4.7%	4.9%
	27	74	94	22	1	59	277	305
⑪①～⑩に記載の資格を有さない一般事務職員	12.2%	14.9%	20.5%	50.4%	47.0%	20.5%	30.7%	28.8%
	51	135	292	988	173	165	1,804	1,810
⑫その他	1.9%	2.4%	2.5%	0.9%	1.1%	2.4%	1.8%	2.0%
	8	22	36	18	4	19	107	123
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100%
	418	904	1,425	1,960	368	805	5,880	6,286

● 相談窓口に従事する職員(主たる相談窓口の担当職員)について

(単位:人)

都道府県名等	職員数	種別											参考(平成18年度)	
		①児童福祉司と同様の資格を有する者(②、③又は④に該当する者を除く。)	②医師	③社会福祉士	④精神保健福祉士	⑤保健師・助産師・看護師(①に該当する者を除く。)	⑥教員免許を有する者(①に該当する者を除く。)	⑦保育士(①に該当する者を除く。)	⑧①～⑦に該当しない心理職	⑨①～⑧に該当しない福祉職	⑩①～⑨に該当しない社会福祉士	⑪①～⑩に記載の資格を有さない一般事務職員		⑫その他
北海道	519	12	1	6	2	147	33	39	1	18	13	240	7	612
青森県	89	3				25	3	7			2	49		123
岩手県	68	4				11	14	7		6	2	24		66
宮城県	92	4	1			24	13	12		9	1	28		92
秋田県	63	1				11	12	5		11	1	19	1	76
山形県	81			1		10	14	7		4	7	38		80
福島県	137			1		44	14	5		9	9	53	2	162
茨城県	135	11		4		13	41	9	2	13	5	37		116
栃木県	97	1				14	23	7	1	7	2	38	4	107
群馬県	83	2				25	14	8	1	3	5	24	1	93
埼玉県	252	20		10	7	27	44	8	2	11	42	80	1	275
千葉県	187	14		5	1	21	55	10	3	8	11	49	10	171
東京都	414	54		51	5	46	51	88	34	6	18	49	12	420
神奈川県	103	7		5		19	11	9	9	6	3	30	4	126
新潟県	88	14		2		26	13	8		8	1	16		102
富山県	34	5				4	3	7		2	1	12		32
石川県	37			1		9	1	13			1	10	2	45
福井県	39	6		4		4		9		4	2	10		33
山梨県	75	1		1		31	6	6		3	2	24	1	80
長野県	206	9		5		44	36	27	2	3	6	64	10	202
岐阜県	105	8		3	3	7	6	24		4	5	42	3	103
静岡県	117	14		1	1	19	22	10	2	10	11	26	1	130
愛知県	174	5		5	2	21	34	30	5	10	5	56	1	203
三重県	85	20		2	2	11	12	10	2	5	1	20		102
滋賀県	84	1		8		14	16	8	1	2	11	22	1	72
京都府	50	6		1		7	9	11	2	5	1	8		67
大阪府	152	48		14	2	8	8	25	12	6	4	20	5	132
兵庫県	128	5		3		17	35	20	3	9	5	27	4	104
奈良県	101	8				27	9	16	1	2	1	36	1	89
和歌山県	63			2		18	6	5	1	5	2	23	1	76
鳥取県	51	2				14	6	5		2	4	18		43
島根県	43				2	16	1	2			2	20		51
岡山県	60	5		1	1	23	9	2		2	3	13	1	87
広島県	58	3		3		2	9	11	2	4	2	22		65
山口県	50	2			1	5	10	5		3	1	22	1	58
徳島県	69	1		1		21	11	5		4	2	23	1	69
香川県	46	1			1	15	4	4	1	2	2	16		47
愛媛県	56	2				3	9	16		4		22		59
高知県	72	5				26	10	6		7	1	14	3	71
福岡県	161	6	3	2		40	17	21	1	3	1	64	3	158
佐賀県	59	1				8	9	2		15		23	1	76
長崎県	65	3		1		13	14	1	1	6	1	25		56
熊本県	94	1		2		16	9	3	1	5	4	53		101
大分県	70			3		5	21	5	5	2	6	20	3	87
宮崎県	73	3		1		17	9	4		2	1	36	1	71
鹿児島県	114	4		1		27	3	4	1	18	5	51		123
沖縄県	76	4		5	1	12	10	8		7	4	23	2	72
札幌市	10	2					8							10
仙台市	25					8	5	2		6	1	2	1	27
さいたま市	26	1					4	3		2	6	10		20
千葉市	12	2		4			4				2			24
横浜市	132	16		3		66	14	15	14	1		1	2	267
川崎市	57	7	6	7		7	1	7	7			15		38
新潟市	16	1					1	1			7	6		-
静岡市	11						3	3	3	1	1			12
名古屋市	105	16		3	2	4	1	7	3	5	12	52		65
浜松市	20	6		1		3	3		2		1		4	-
京都市	42									42				42
大阪市	122	26		7		3	5	20	5	15	7	29	5	96
堺市	21	5		7			1	2			2	4		19
神戸市	90	5				44					4	36	1	165
広島市	22					2	4	5		1	10			21
北九州市	36					1	10	9		1	3	6	6	36
福岡市	38	3		1	1	3	12	8	2	1	3	4		34
横須賀市	10	1		1		2				6				3
金沢市	10	6	1	3										22
合計	5,880	423	12	194	34	1,110	795	636	138	350	277	1,804	107	6,286
割合	100.0%	7.2%	0.2%	3.3%	0.6%	18.9%	13.5%	10.8%	2.3%	6.0%	4.7%	30.7%	1.8%	100.0%

(参考 平成18年度)

合計	6,286	515	4	156	40	1,430	819	603	97	384	305	1,810	123
割合	100.0%	8.2%	0.1%	2.5%	0.6%	22.7%	13.0%	9.6%	1.5%	6.1%	4.9%	28.8%	2.0%

● 主たる相談窓口の担当職員(常勤、非常勤職員数、専任・兼任職員数:都道府県別)

主たる相談窓口に従事する職員は、常勤職員が3,959名(67.3%)、また専任職員は2,396名(40.7%)配置されており、専任割合は前年度より約4%増加した。

(単位:人、%)

都道府県名等	職員数		割合		職員数		割合	
	常勤職員数	非常勤職員数	常勤割合	非常勤割合	専任数	兼任数	専任割合	兼任割合
北海道	455	64	87.7%	12.3%	80	439	15.4%	84.6%
青森県	79	10	88.8%	11.2%	19	70	21.3%	78.7%
岩手県	50	18	73.5%	26.5%	20	48	29.4%	70.6%
宮城県	66	26	71.7%	28.3%	32	60	34.8%	65.2%
秋田県	34	29	54.0%	46.0%	31	32	49.2%	50.8%
山形県	64	17	79.0%	21.0%	17	64	21.0%	79.0%
福島県	109	28	79.6%	20.4%	37	100	27.0%	73.0%
茨城県	71	64	52.6%	47.4%	63	72	46.7%	53.3%
栃木県	64	33	66.0%	34.0%	31	66	32.0%	68.0%
群馬県	58	25	69.9%	30.1%	31	52	37.3%	62.7%
埼玉県	178	74	70.6%	29.4%	97	155	38.5%	61.5%
千葉県	104	83	55.6%	44.4%	116	71	62.0%	38.0%
東京都	237	177	57.2%	42.8%	350	64	84.5%	15.5%
神奈川県	59	44	57.3%	42.7%	48	55	46.6%	53.4%
新潟県	58	30	65.9%	34.1%	37	51	42.0%	58.0%
富山県	25	9	73.5%	26.5%	10	24	29.4%	70.6%
石川県	25	12	67.6%	32.4%	7	30	18.9%	81.1%
福井県	23	16	59.0%	41.0%	13	26	33.3%	66.7%
山梨県	54	21	72.0%	28.0%	19	56	25.3%	74.7%
長野県	142	64	68.9%	31.1%	69	137	33.5%	66.5%
岐阜県	83	22	79.0%	21.0%	27	78	25.7%	74.3%
静岡県	75	42	64.1%	35.9%	52	65	44.4%	55.6%
愛知県	111	63	63.8%	36.2%	77	97	44.3%	55.7%
三重県	56	29	65.9%	34.1%	34	51	40.0%	60.0%
滋賀県	49	35	58.3%	41.7%	48	36	57.1%	42.9%
京都府	27	23	54.0%	46.0%	24	26	48.0%	52.0%
大阪府	90	62	59.2%	40.8%	79	73	52.0%	48.0%
兵庫県	62	66	48.4%	51.6%	79	49	61.7%	38.3%
奈良県	77	24	76.2%	23.8%	25	76	24.8%	75.2%
和歌山県	55	8	87.3%	12.7%	19	44	30.2%	69.8%
鳥取県	41	10	80.4%	19.6%	13	38	25.5%	74.5%
島根県	41	2	95.3%	4.7%	4	39	9.3%	90.7%
岡山県	38	22	63.3%	36.7%	19	41	31.7%	68.3%
広島県	34	24	58.6%	41.4%	17	41	29.3%	70.7%
山口県	35	15	70.0%	30.0%	18	32	36.0%	64.0%
徳島県	52	17	75.4%	24.6%	24	45	34.8%	65.2%
香川県	36	10	78.3%	21.7%	9	37	19.6%	80.4%
愛媛県	38	18	67.9%	32.1%	29	27	51.8%	48.2%
富知県	45	27	62.5%	37.5%	27	45	37.5%	62.5%
福岡県	125	36	77.6%	22.4%	45	116	28.0%	72.0%
佐賀県	43	16	72.9%	27.1%	22	37	37.3%	62.7%
長崎県	41	24	63.1%	36.9%	21	44	32.3%	67.7%
熊本県	74	20	78.7%	21.3%	24	70	25.5%	74.5%
大分県	37	33	52.9%	47.1%	36	34	51.4%	48.6%
宮崎県	60	13	82.2%	17.8%	22	51	30.1%	69.9%
鹿児島県	87	27	76.3%	23.7%	30	84	26.3%	73.7%
沖縄県	39	37	51.3%	48.7%	24	52	31.6%	68.4%
札幌市	0	10	0.0%	100.0%	10	0	100.0%	0.0%
仙台市	10	15	40.0%	60.0%	12	13	48.0%	52.0%
さいたま市	16	10	61.5%	38.5%	10	16	38.5%	61.5%
千葉市	0	12	0.0%	100.0%	12	0	100.0%	0.0%
横浜市	71	61	53.8%	46.2%	51	81	38.6%	61.4%
川崎市	42	15	73.7%	26.3%	50	7	87.7%	12.3%
新潟市	13	3	81.3%	18.8%	4	12	25.0%	75.0%
静岡市	6	5	54.5%	45.5%	9	2	81.8%	18.2%
浜松市	11	9	55.0%	45.0%	12	8	60.0%	40.0%
名古屋市	66	39	62.9%	37.1%	55	50	52.4%	47.6%
京都市	0	42	0.0%	100.0%	42	0	100.0%	0.0%
大阪市	76	46	62.3%	37.7%	68	54	55.7%	44.3%
堺市	6	15	28.6%	71.4%	21	0	100.0%	0.0%
神戸市	88	2	97.8%	2.2%	0	90	0.0%	100.0%
広島市	11	11	50.0%	50.0%	11	11	50.0%	50.0%
北九州市	7	29	19.4%	80.6%	0	36	0.0%	100.0%
福岡市	18	20	47.4%	52.6%	38	0	100.0%	0.0%
横須賀市	2	8	20.0%	80.0%	7	3	70.0%	30.0%
金沢市	10	0	100.0%	0.0%	9	1	90.0%	10.0%
合計	3,959	1,921	67.3%	32.7%	2,396	3,484	40.7%	59.3%

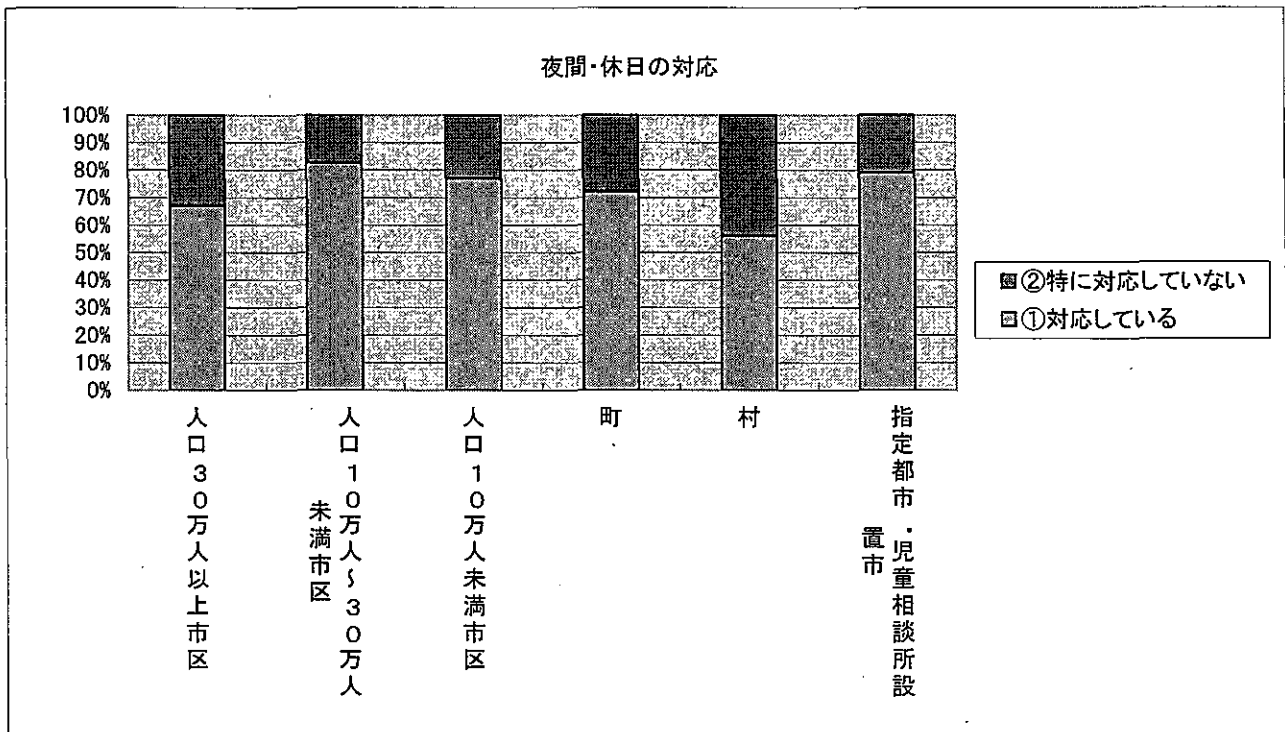
(参考) 平成18年度	4,364	1,933	69.3%	30.7%	2,295	3,991	36.5%	63.5%
----------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

3-1 夜間・休日の対応について

夜間・休日の対応については、対応している自治体が72.9%と平成18年度(58.9%)に比べ14%上昇した。村についても前年度に比べ約10%上昇したが、56.2%となっている。

(上段:該当区分での割合 下段:市区町村数)

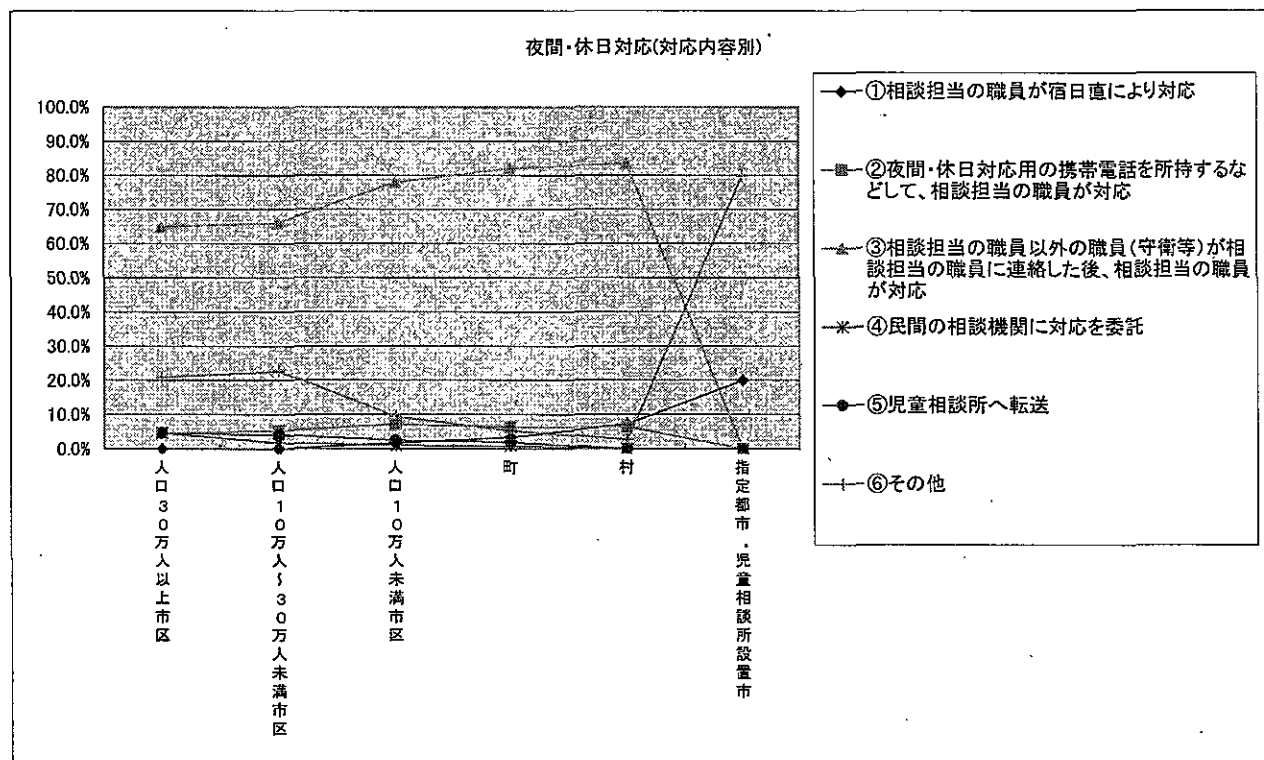
	規模区分						合計	参考(平成18年度)
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①対応している	67.2%	82.8%	77.1%	72.1%	56.2%	78.9%	72.9%	58.9%
	43	168	400	597	109	15	1,332	1,086
②特に対応していない	32.8%	17.2%	22.9%	27.9%	43.8%	21.1%	27.1%	41.1%
	21	35	119	231	85	4	495	757
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	64	203	519	828	194	19	1,827	1,843



3-2 夜間・休日の対応について(対応内容別)

夜間・休日対応を行っている市区町村について、その対応内容を見ると、守衛等の相談担当職員以外の職員が相談担当職員に連絡した後、相談担当職員が対応している(77.5%)といった対応が多い。

	規模区分						合計	参考 (平成18年 度)
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①相談担当の職員が宿日直により対応	0.0%	0.0%	1.8%	3.4%	7.3%	20.0%	2.9%	2.8%
	0	0	7	20	8	3	38	30
②夜間・休日対応用の携帯電話を所持するなどして、相談担当の職員が対応	4.7%	5.4%	7.3%	6.4%	6.4%	0.0%	6.4%	8.3%
	2	9	29	38	7	0	85	90
③相談担当の職員以外の職員(守衛等)が相談担当の職員に連絡した後、相談担当の職員が対応	65.1%	66.1%	78.0%	82.1%	83.5%	0.0%	77.5%	63.2%
	28	111	312	490	91	0	1,032	686
④民間の相談機関に対応を委託	4.7%	1.8%	1.0%	0.8%	0.0%	0.0%	1.1%	1.7%
	2	3	4	5	0	0	14	19
⑤児童相談所へ転送	4.7%	4.2%	2.5%	2.0%	0.0%	0.0%	2.3%	—
	2	7	10	12	0	0	31	—
⑥その他	20.9%	22.6%	9.5%	5.4%	2.8%	80.0%	9.9%	24.0%
	9	38	38	32	3	12	132	261
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	43	168	400	597	109	15	1,332	1,086

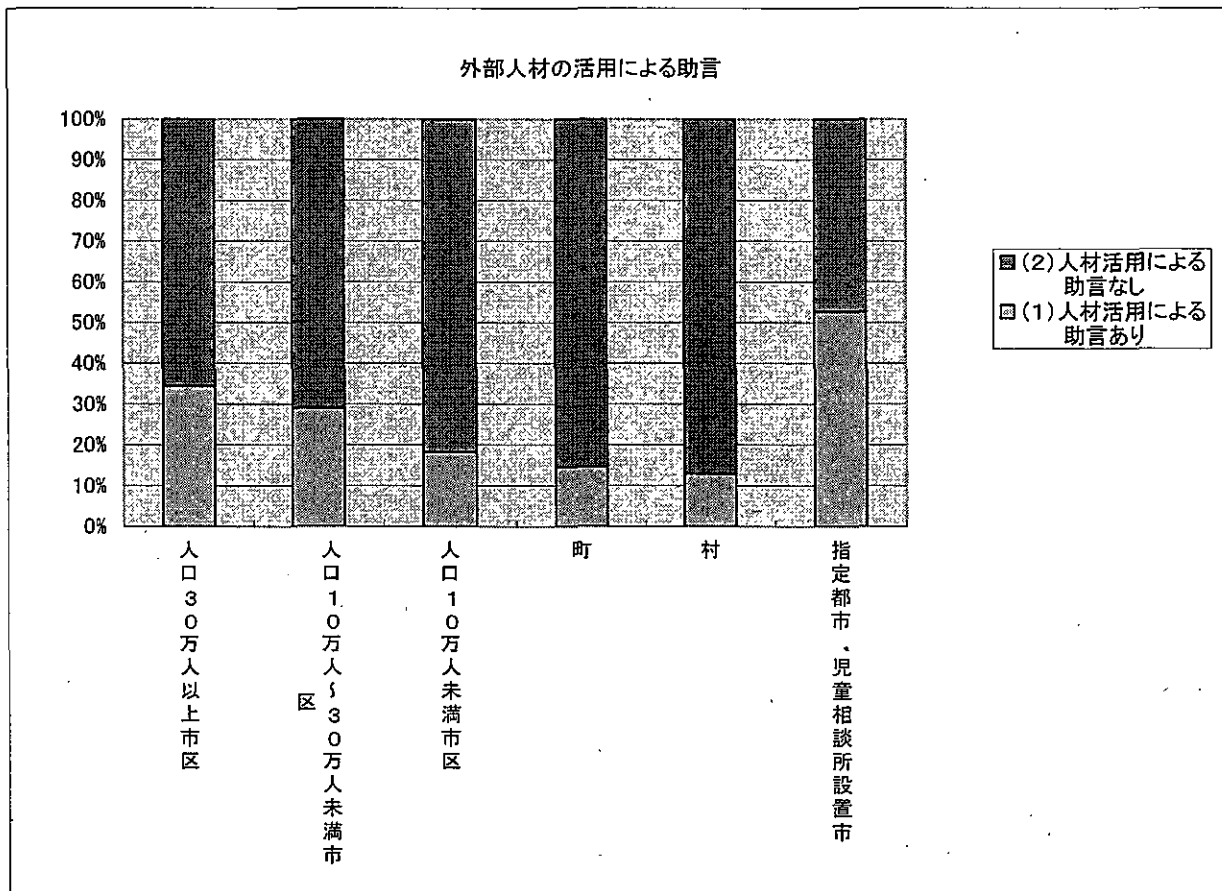


4 外部人材の活用について

弁護士や医師等の外部人材の活用については、助言ありとする自治体が18.2%となっている。

(上段: 該当区分での割合 下段: 市区町村数)

	規模区分						合計
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市	
(1)人材活用による助言あり	34.4%	29.1%	18.3%	14.6%	12.9%	52.6%	18.2%
	22	59	95	121	25	10	332
(2)人材活用による助言なし	65.6%	70.9%	81.7%	85.4%	87.1%	47.4%	81.8%
	42	144	424	707	169	9	1,495
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	64	203	519	828	194	19	1,827

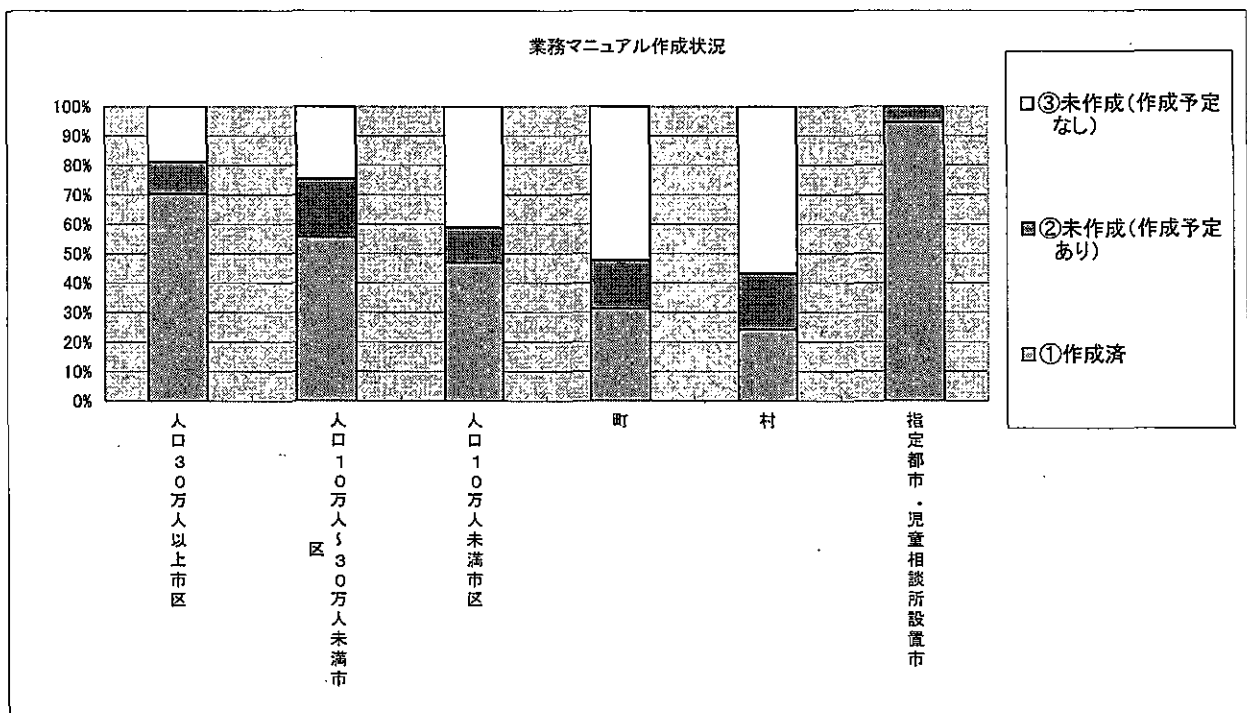


5 業務マニュアル作成状況について

業務マニュアルは、それぞれの自治体に適したものの作成が必要であるが、作成しているのは、市部の人口規模30万人以上の所では70.3%、10万人以上30万人未満では55.7%、10万人未満では46.1%、町では31.0%、村では24.2%となっている。

(上段:該当区分での割合 下段:市区町村数)

	規模区分						合計
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市	
①作成済	70.3%	55.7%	46.1%	31.0%	24.2%	94.7%	39.4%
	45	113	239	257	47	18	719
②未作成(作成予定あり)	10.9%	19.7%	11.8%	16.3%	19.1%	5.3%	15.4%
	7	40	61	135	37	1	281
③未作成(作成予定なし)	18.8%	24.6%	40.3%	51.9%	56.7%	0.0%	44.4%
	12	50	209	430	110	0	811
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	64	203	519	828	194	19	1,827



6 都道府県(児童相談所等)からの後方支援の状況について(複数回答)

各市区町村が受けている都道府県(児童相談所等)からの支援の状況については、①児童相談所等の職員による市区町村職員研修の実施(72.8%→83.8%)②児童相談所等の職員による個々の事例に対する支援に必要な情報の提供や助言(77.2%→91.4%)など、いずれの項目も前年度に比べ上昇している。

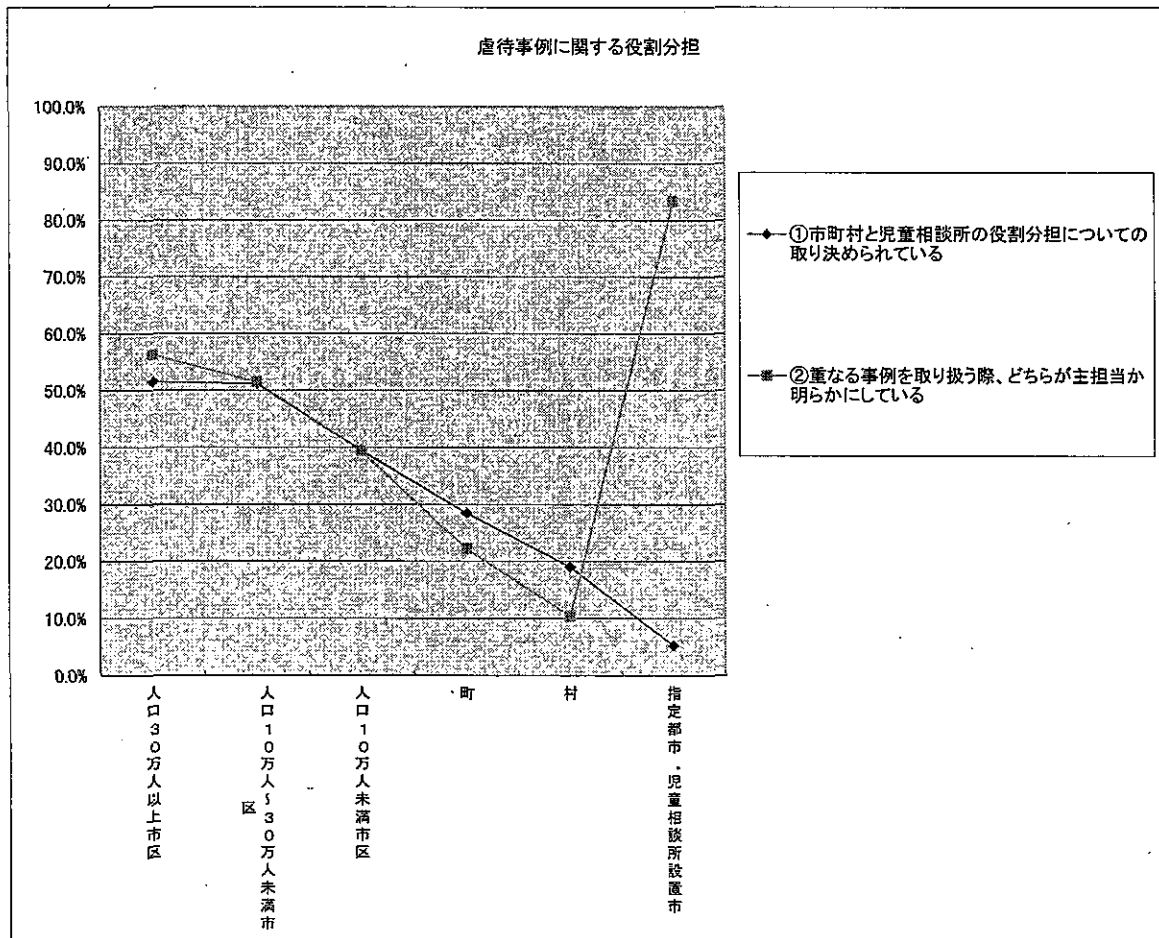
		規模区分						合計	参考(平成18年度)
		人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①児童相談所等の職員による市区町村職員研修の実施	比較的支援を受けている	65.6%	76.4%	76.1%	67.5%	63.9%	100.0%	70.8%	-
		42	155	395	559	124	19	1,294	-
	あまり支援を受けていない	20.3%	14.3%	12.1%	13.9%	8.8%	0.0%	13.0%	-
		13	29	63	115	17	0	237	-
	合計	85.9%	90.6%	88.2%	81.4%	72.7%	100.0%	83.8%	72.8%
		55	184	458	674	141	19	1,531	1,342
②児童相談所等の職員による個々の事例に対する支援に必要な情報の提供や助言	比較的支援を受けている	90.6%	90.1%	94.2%	81.9%	61.3%	63.2%	84.2%	-
		58	183	489	678	119	12	1,539	-
	あまり支援を受けていない	7.8%	6.9%	5.0%	7.9%	10.3%	0.0%	7.1%	-
		5	14	26	65	20	0	130	-
	合計	98.4%	97.0%	99.2%	89.7%	71.6%	63.2%	91.4%	77.2%
		63	197	515	743	139	12	1,669	1,423
③ケース検討会議、要保護児童対策地域協議会に児童相談所職員等が参加	比較的支援を受けている	93.8%	97.5%	91.3%	75.1%	46.9%	57.9%	79.7%	-
		60	198	474	622	91	11	1,456	-
	あまり支援を受けていない	4.7%	1.5%	3.5%	7.2%	8.8%	26.3%	5.8%	-
		3	3	18	60	17	5	106	-
	合計	98.4%	99.0%	94.8%	82.4%	55.7%	84.2%	85.5%	66.7%
		63	201	492	682	108	16	1,562	1,230
④年間を通じて市区町村に県職員を派遣	比較的支援を受けている	12.5%	5.4%	7.1%	5.6%	5.2%	89.5%	7.1%	-
		8	11	37	46	10	17	129	-
	あまり支援を受けていない	1.6%	3.4%	6.7%	6.9%	8.8%	5.3%	6.5%	-
		1	7	35	57	17	1	118	-
	合計	14.1%	8.9%	13.9%	12.4%	13.9%	94.7%	13.5%	2.7%
		9	18	72	103	27	18	247	49
⑤定期的に児童相談所職員を派遣して市区町村を支援	比較的支援を受けている	6.3%	10.8%	7.7%	5.8%	7.7%	10.5%	7.2%	-
		4	22	40	48	15	2	131	-
	あまり支援を受けていない	4.7%	5.4%	10.0%	10.4%	9.8%	10.5%	9.5%	-
		3	11	52	86	19	2	173	-
	合計	10.9%	16.3%	17.7%	16.2%	17.5%	21.1%	16.6%	6.0%
		7	33	92	134	34	4	304	110
⑥児童相談所への市区町村職員の受け入れ	比較的支援を受けている	26.6%	8.9%	4.6%	2.4%	1.5%	10.5%	4.6%	-
		17	18	24	20	3	2	84	-
	あまり支援を受けていない	6.3%	5.9%	6.0%	4.5%	3.6%	10.5%	5.1%	-
		4	12	31	37	7	2	93	-
	合計	32.8%	14.8%	10.6%	6.9%	5.2%	21.1%	9.7%	4.8%
		21	30	55	57	10	4	177	89
⑦国の指針とは別に、都道府県独自の市区町村向けのマニュアル等を作成	比較的支援を受けている	56.3%	53.7%	43.9%	34.7%	24.7%	26.3%	39.0%	-
		36	109	228	287	48	5	713	-
	あまり支援を受けていない	9.4%	11.3%	7.5%	8.5%	6.7%	0.0%	8.3%	-
		6	23	39	70	13	0	151	-
	合計	65.6%	65.0%	51.4%	43.1%	31.4%	26.3%	47.3%	38.6%
		42	132	267	357	61	5	864	712
市区町村数		64	203	519	828	194	19	1,827	1,843

7 虐待事例に関する役割分担

虐待事例に関し、市町村と児童相談所の役割分担の取り決めがなされているかどうかについては「文書はないが一応決められている」といった自治体まで含めると、33.7%の自治体が決めている。また、市町村と児童相談所が重なる虐待事例を取扱う際、どちらが事例の主担当であるか明らかにしているかについては、30.5%の自治体が明らかにしており、44.0%の自治体は個々の事例によって、主担当を決めている。

(上段: 該当区分での割合 下段: 市区町村数)

		規模区分					合計	
		人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村		指定都市・児童相談所設置市
①市町村と児童相談所の役割分担についての取り決め	文書での取り決め	14.1%	8.9%	6.7%	4.7%	3.1%	5.3%	5.9%
		9	18	35	39	6	1	108
	文書はないが一応決められている	37.5%	42.4%	32.8%	23.8%	16.0%	0.0%	27.8%
		24	86	170	197	31	0	508
	合計	51.6%	51.2%	39.5%	28.5%	19.1%	5.3%	33.7%
		33	104	205	236	37	1	616
②市町村と児童相談所が重なる事例を取扱う際、どちらが主担当か明らかにしているか	明らかにしている	56.3%	51.5%	39.3%	22.2%	10.4%	83.3%	30.5%
		36	104	204	184	20	17	565
	個々の事例による	32.8%	40.9%	41.8%	47.2%	46.9%	5.3%	44.0%
		21	83	217	391	91	1	804
市区町村数		64	203	519	828	194	19	1,827



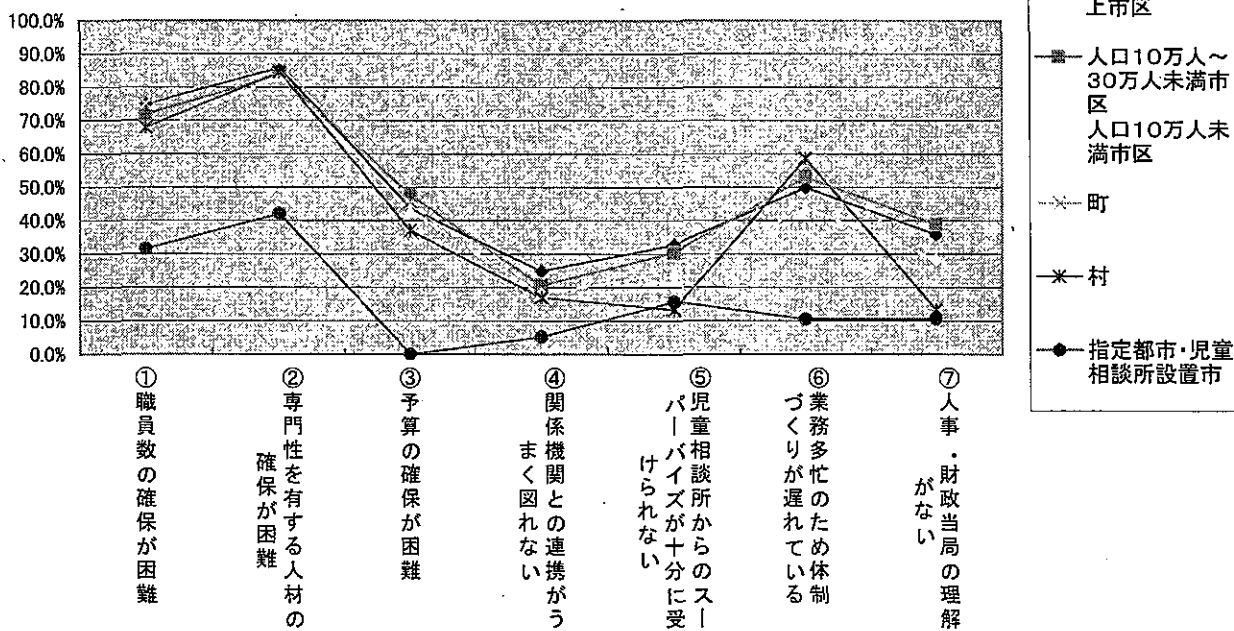
8 児童家庭相談をする上での困難点(複数回答)

市町村が児童家庭相談業務を担うようになって3年目を迎えたが、困難点としては専門性を有する人材の確保が困難である(85.3%)、職員数の確保が困難である(70.7%)といった困難点を挙げる自治体の割合が依然として高くなっている。

(上段:該当区分での割合 下段:市区町村数)

	規模区分						合計	参考(平成18年度)
	人口30万人以上市区	人口10万人～30万人未満市区	人口10万人未満市区	町	村	指定都市・児童相談所設置市		
①職員数の確保が困難	75.0% 48	71.9% 146	65.1% 338	75.1% 622	68.0% 132	31.6% 6	70.7% 1,292	61.8% 1,139
②専門性を有する人材の確保が困難	85.9% 55	83.7% 170	83.6% 434	87.8% 727	84.5% 164	42.1% 8	85.3% 1,558	79.5% 1,466
③予算の確保が困難	43.8% 28	47.8% 97	43.0% 223	45.2% 374	37.1% 72	0.0% 0	43.5% 794	39.7% 732
④関係機関との連携がうまく図れない	25.0% 16	20.7% 42	18.1% 94	14.3% 118	17.0% 33	5.3% 1	16.6% 304	14.6% 269
⑤児童相談所からのスーパーバイズが十分に受けられない	32.8% 21	30.5% 62	24.7% 128	17.5% 145	13.4% 26	15.8% 3	21.1% 385	14.2% 261
⑥業務多忙のため体制づくりが遅れている	50.0% 32	53.2% 108	43.9% 228	59.2% 490	58.8% 114	10.5% 2	53.3% 974	53.4% 984
⑦人事・財政当局の理解がない	35.9% 23	38.9% 79	28.5% 148	25.6% 212	13.4% 26	10.5% 2	26.8% 490	22.0% 406
市区町村数	64	203	519	828	194	19	1,827	1,843

児童家庭相談をする上での困難点【複数回答】



(参考) 市町村児童家庭相談件数(平成18年度社会福祉行政実務報告(福祉行政報告例)[平成19年9月28日公表]より抜粋)

平成18年度に全国の市町村が受け付けた児童家庭に関する相談受付件数は約26万件(対前年度比3万件増)、うち児童虐待に関する相談受付件数は45,901件(対前年度比8千件増)。また、相談を受け付けた後、具体的な援助内容(助言指導・児童相談所への送致等)を決定した相談対応件数は約27万件(対前年度比3万件増)、うち児童虐待に関する相談対応件数は47,933件(対前年度比8千件増)であった。

	受付件数			対応件数		
	総数 ①	児童虐待相談 ②	その他相談 ①-②	総数 ③	児童虐待相談 ④	その他相談 ③-④
北海道	8,022	1,228	6,794	8,153	1,245	6,908
青森県	2,013	81	1,932	2,019	88	1,931
岩手県	1,666	366	1,300	1,635	353	1,282
宮城県	2,722	599	2,123	3,552	867	2,685
秋田県	2,787	266	2,521	2,822	284	2,538
山形県	2,022	140	1,882	2,038	153	1,885
福島県	2,335	444	1,891	2,374	429	1,945
茨城県	4,680	807	3,873	5,131	872	4,259
栃木県	1,374	464	910	1,459	511	948
群馬県	2,414	526	1,888	2,494	579	1,915
埼玉県	9,138	1,545	7,593	9,454	1,577	7,877
千葉県	6,382	1,563	4,819	6,400	1,554	4,846
東京都	28,393	4,993	23,400	28,148	4,951	23,197
神奈川県	4,627	1,699	2,928	5,181	1,985	3,196
新潟県	5,351	704	4,647	5,495	721	4,774
富山県	763	280	483	763	279	484
石川県	1,235	202	1,033	1,250	200	1,050
福井県	976	232	744	975	230	745
山梨県	2,066	425	1,641	2,170	459	1,711
長野県	9,251	673	8,578	9,684	698	8,986
岐阜県	3,289	456	2,833	3,357	452	2,905
静岡県	3,141	811	2,330	3,249	862	2,387
愛知県	7,024	2,114	4,910	7,065	2,125	4,940
三重県	3,631	994	2,637	3,725	1,002	2,723
滋賀県	3,947	1,553	2,394	3,964	1,560	2,404
京都府	2,269	570	1,699	2,245	568	1,677
大阪府	12,325	4,543	7,782	12,309	4,517	7,792
兵庫県	22,991	2,214	20,777	23,012	2,222	20,790
奈良県	6,617	696	5,921	6,880	731	6,149
和歌山県	794	201	593	795	201	594
鳥取県	617	148	469	1,209	162	1,047
島根県	1,030	235	795	1,026	232	794
岡山県	1,766	919	847	1,766	919	847
広島県	2,178	570	1,608	2,271	576	1,695
山口県	1,459	348	1,111	1,309	348	961
徳島県	823	209	614	940	228	712
香川県	1,267	367	900	1,264	367	897
愛媛県	1,473	248	1,225	1,472	248	1,224
高知県	1,103	139	964	1,219	165	1,054
福岡県	6,378	1,219	5,159	7,168	1,247	5,921
佐賀県	1,872	216	1,656	1,952	235	1,717
長崎県	2,464	519	1,945	2,646	612	2,034
熊本県	4,294	780	3,514	4,682	831	3,851
大分県	1,841	408	1,433	1,837	403	1,434
宮崎県	1,380	375	1,005	1,401	376	1,025
鹿児島県	2,066	329	1,737	2,082	329	1,753
沖縄県	2,090	615	1,475	2,167	563	1,604
札幌市	1,035	211	824	1,510	211	1,299
仙台市	762	271	491	762	268	494
さいたま市	385	117	268	413	121	292
千葉市	1,027	221	806	1,027	236	791
横浜市	24,888	348	24,540	24,888	348	24,540
川崎市	4,077	607	3,470	4,547	564	3,983
静岡市	836	181	655	836	183	653
名古屋市	3,570	602	2,968	3,678	708	2,970
京都市	1,577	585	992	2,646	1,001	1,645
大阪市	3,841	1,053	2,788	3,867	1,128	2,739
堺市	2,774	929	1,845	2,774	929	1,845
神戸市	9,871	142	9,729	9,871	142	9,729
広島市	899	151	748	1,255	224	1,031
北九州市	4,341	747	3,594	4,341	735	3,606
福岡市	2,106	594	1,512	2,145	608	1,537
横須賀市	707	99	608	1,874	321	1,553
合計	261,142	45,901	215,241	270,653	47,933	222,720
平成17年度	232,231	38,183	194,048	242,026	40,222	201,804
対前年度増▲減	28,911	7,718	21,193	28,627	7,711	20,916